

株式会社インターナショナルスポーツマーケティング

第 37 期

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 31 日まで

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	736,839	流動負債	639,881
現金及び預金	571,045	買掛金	54,780
売掛金	142,374	短期借入金	100,000
その他	23,419	未払金	7,339
固定資産	60,706	未払費用	7,573
有形固定資産	1,222	未払法人税等	100
建物附属設備	697	未払消費税等	12,367
工具器具備品	94	預り金	435,055
一括償却資産(三年)	430	長期借入金(1年以内返済)	22,666
無形固定資産	39,864	その他	0
ソフトウェア	39,000	固定負債	26,444
その他	864	長期借入金	26,444
投資その他の資産	19,619	負債合計	666,326
繰延税金資産	1,037	(純 資 産 の 部)	
敷金	18,582	株主資本	131,220
		資本金	100,000
		その他資本剰余金	19,949
		利益剰余金	11,270
		利益準備金	400
		その他利益剰余金	10,870
		繰越利益剰余金	10,870
		純資産合計	131,220
資産合計	797,546	負債・純資産合計	797,546

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

該当事項はありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法（ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備については定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備 8～15年

器具及び備品 4～15年

一括償却資産 3 年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（3～5 年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 10,857,044 円

プライムマリッジ社の破産手続きにより、令和 5 年 12 月 31 日時点の該当売掛金残高を貸倒引当金として計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

・「収益認識に関する会計基準」に則り、当社事業売上高および当該事業原価をそれぞれ両建計上し、年間契約・単月契約に分別して売上高及び売上原価を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

該当事項はありません。

(2) 繰延資産の処理方法

該当事項はありません。

(3) 消費税等の会計処理

税抜処理によっております。

2. 株主資本等変動計算書の注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類および総数

普通株式 5,200 株

(1) 当事業年度中に行った無償減資に関する事項

該当事項はありません。

3. 減損損失に関する注記

該当事項はありません。